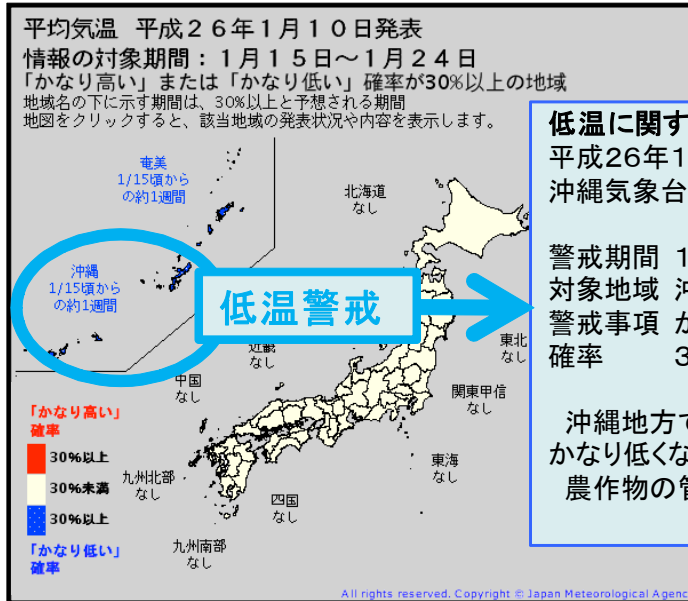


コラム：2週先までの気温の予測情報 ～異常天候早期警戒情報とは～

平年からの隔たりの大きな天候が続くと、社会にさまざまな影響があります。おそれのある災害や被害の防止・軽減に向けて、できるだけ早い段階で発表する予測情報が「異常天候早期警戒情報」です。情報発表日の5日後から14日後までを対象として、7日間の平均気温が「かなり高い」または「かなり低い」となる確率が30%以上と見込まれる場合に情報を発表します。情報は沖縄地方といった広い地域を対象として発表します。なお発表日は、平成25年3月6日(木)から、月・木曜日になります(これまでは、火・金曜日)※。

※1か月予報の発表日は木曜日になります(これまでは金曜日)。

異常天候早期警戒情報の内容(沖縄地方) 平成26年1月10日の実例



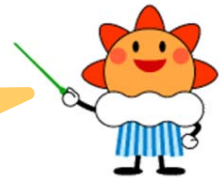
低温に関する異常天候早期警戒情報(沖縄地方)

平成26年1月10日14時30分
 沖縄气象台 発表

警戒期間 1月15日頃からの約1週間
 対象地域 沖縄地方
 警戒事項 かなりの低温(7日平均地域平年差-2.0°C以下)
 確率 30%以上

沖縄地方では、1月15日頃からの1週間は、気温が平年よりかなり低くなる確率が30%以上と見込まれます。
 農作物の管理等に注意してください。

今日は1月10日ですが、1月15日から24日に、「かなりな低温」が予測されています。
 農作物管理の早めの対策や準備にとりかかろう。



気象庁マスコット
 キャラクター はれるん

発表日が1月10日の場合の「早期警戒」をよびかける期間

発表日	「早期警戒を呼びかける期間」													
1月10日	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24

週間予報の期間

異常天候早期警戒情報は、農作物の生産管理、電力需給計画、商品の販売計画、熱中症の予防などに利用されています。

異常天候早期警戒情報について <http://www.jma.go.jp/jma/kishou/known/kurashi/soukei.html>

沖縄气象台提供